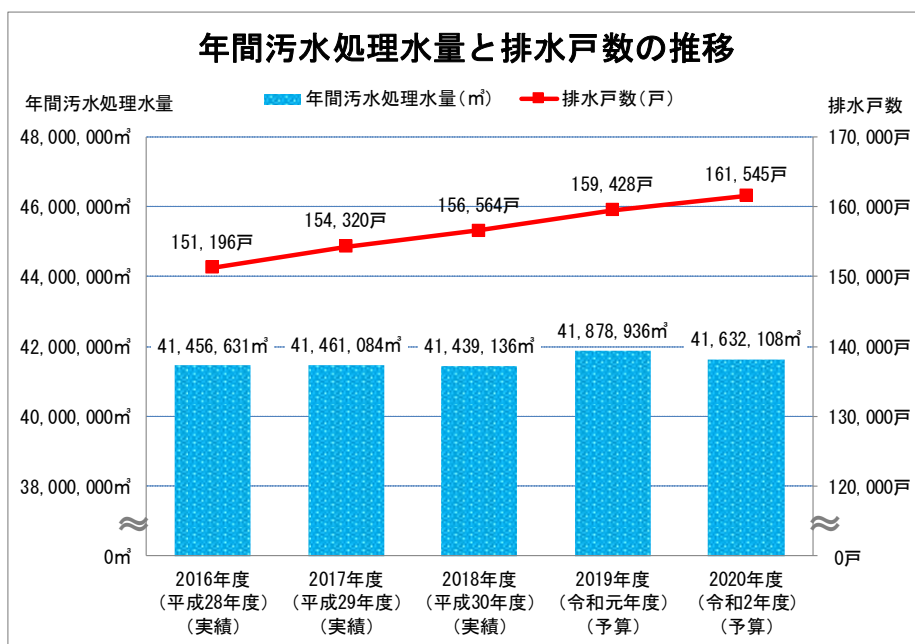


下水道事業

1 業務予定量

下水道事業の業務予定量は次のとおりです。

項目	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	前年度に対する増減
排水戸数	161,545戸	159,428戸	2,117戸
年間汚水処理水量	41,632,108m ³ /年	41,878,936m ³ /年	△246,828m ³ /年
一日平均汚水処理水量	114,061m ³ /日	114,423m ³ /日	△362m ³ /日
主要な建設改良事業	43億1,753万円	40億5,753万円	2億6,000万円



2 建設改良事業の概要

安全で快適な生活環境を確保するため、2020年度（令和2年度）に実施する主な建設改良事業は次のとおりです。

○公共下水道整備事業【40億1,400万円】

①国庫補助事業

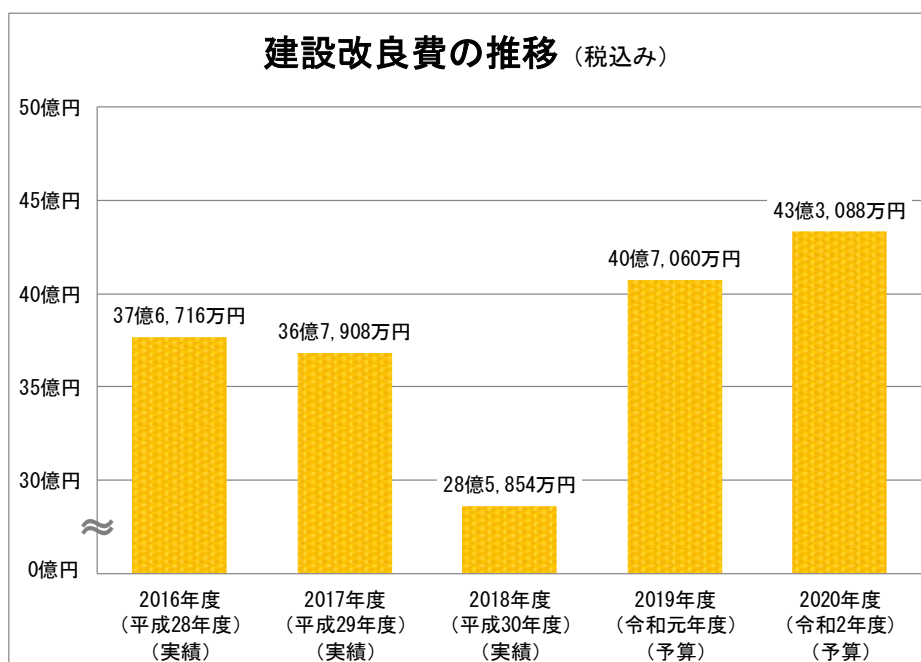
- ・管渠埋設 延長 = 1,266m
 鞆・春日・新市・沼隈・神辺町ほか
- ・浸水対策
 手城川流域浸水対策実施設計業務
 機織排水区雨水貯留施設築造工事
 一ツ樋ポンプ場ポンプ増設工事ほか
- ・松永浄化センター長寿命化工事ほか

②市単独事業

- ・管渠埋設 延長 = 1,330m
 御幸・駅家・新市・沼隈・神辺町ほか
- ・浸水対策
 高西東新涯ポンプ場建設負担金（尾道市）ほか

○流域下水道整備事業【3億353万円】

広島県が整備する芦田川流域下水道の建設にかかる負担金

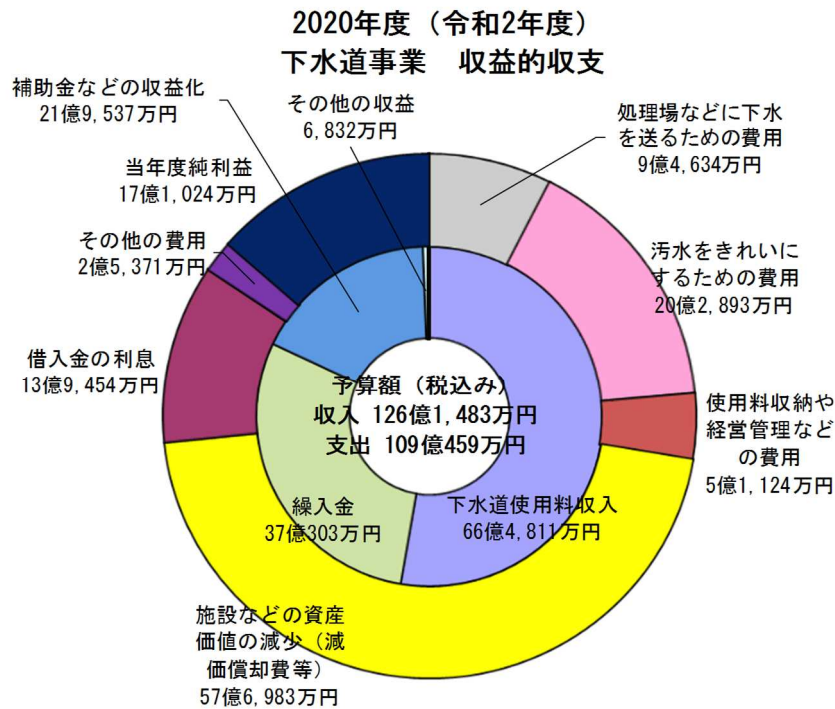


3 財政状況等

(1) 収益的収支（下水道使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出）

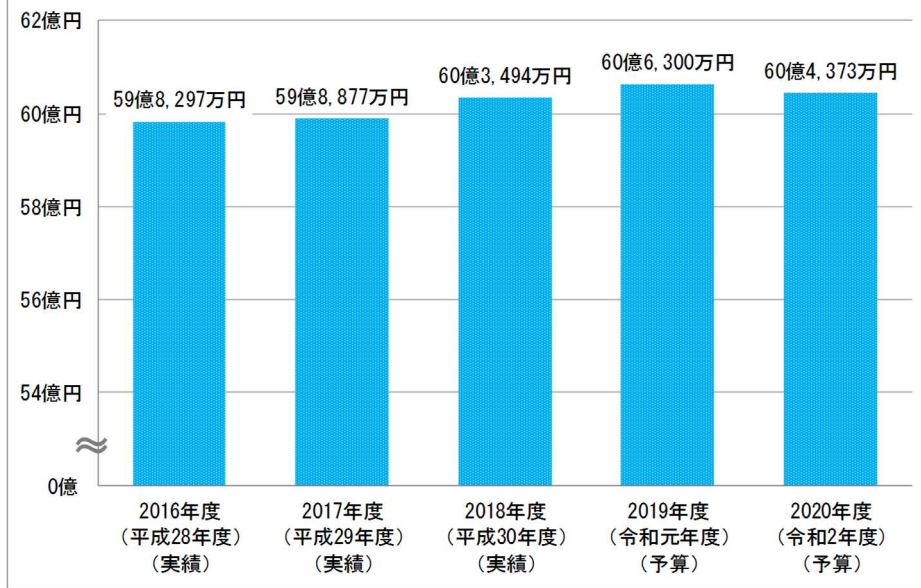
収益的収入は、前年度に比べて5,687万円（0.5%）増加し、126億1,483万円です。
 一方、収益的支出は、前年度に比べて1億8,740万円（1.7%）減少し、109億459万円です。
 この結果、収益的収入と収益的支出の差し引きは、17億1,024万円の純利益となる見込みです。

項目	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	前年度に対する増減
収益的収入 (うち、下水道使用料収入)	126億1,483万円 (66億4,811万円)	125億5,796万円 (65億7,855万円)	5,687万円 (6,956万円)
収益的支出	109億459万円	110億9,199万円	△1億8,740万円
差引	17億1,024万円	14億6,597万円	2億4,427万円



※円グラフの内側が収益的収入，外側が収益的支出です。

下水道使用料収入の推移 (税抜き)

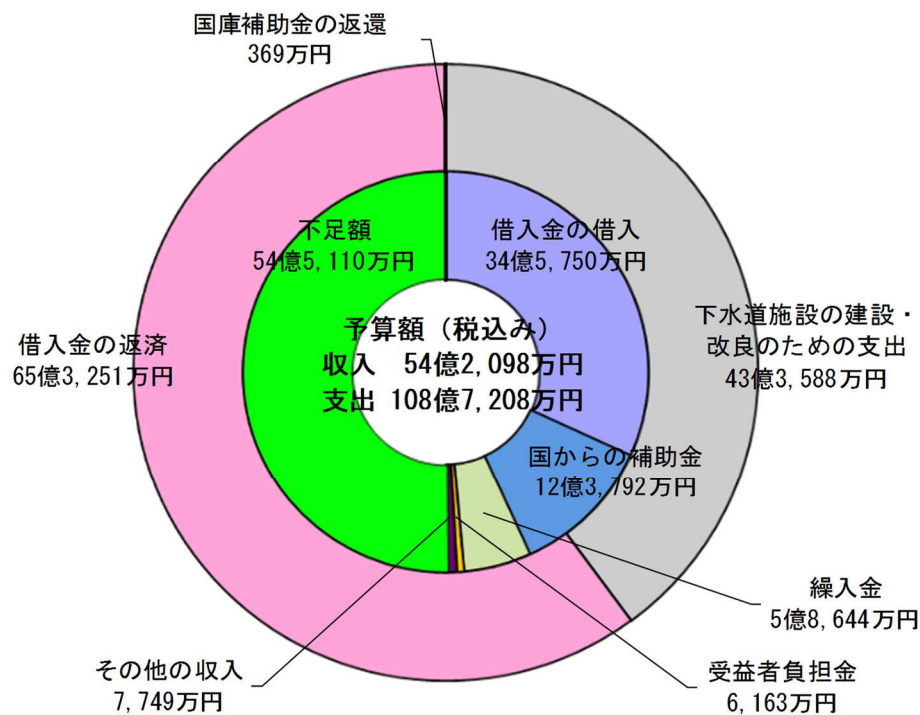


(2) 資本的収支（下水道施設の建設・改良などにかかる収入と支出）

資本的収入は、前年度に比べて5,349万円（1.0%）増加し、54億2,098万円です。
 一方、資本的支出は、前年度に比べて2億149万円（1.9%）増加し、108億7,208万円です。
 この結果、資本的収入が資本的支出に不足する額は54億5,110万円となる見込みです。
 なお、不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

項目	2020年度 (令和2年度)	2019年度 (令和元年度)	前年度に対する増減
資本的収入	54億2,098万円	53億6,749万円	5,349万円
資本的支出	108億7,208万円	106億7,059万円	2億149万円
差引	△54億5,110万円	△53億310万円	△1億4,800万円

2020年度（令和2年度）
下水道事業 資本的収支



※不足額は、減価償却費など企業の内部に留保される資金等で補てんします。

(3) 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べ30億7,501万円(3.6%)減少し、815億7,997万円となる見込みです。

